**職 務 経 歴 書**

20◯◯年◯◯月◯◯日現在

氏名　○○ ○○

**■職務経歴概要**

大学卒業後、◯◯株式会社へ入社。品質管理部へ配属。品質管理担当として、半導体メモリの製造設備の保守を中心に、品質管理業務に従事してまいりました。

具体的な業務としては現場の業務改善や品質向上のための課題の抽出、品質管理レポートの作成、各部署の担当者と意見交換やミーティング等に従事。

これまで品質管理担当として、6年間製造ラインにおける品質管理・向上に貢献してきました。

**年収を上げる職務経歴概要作成のポイント：経歴の要点のみを短く分かりやすくまとめる**

職務経歴概要は一読しただけで、これまでの経験が分かるようにまとめることがポイントです。何度も読み直して、余分な文章をそぎ落とした内容にしましょう。

職歴が複数ある場合も、長くなりすぎないように気をつけることも大切です。エントリーする企業が求職者に求めるスキルについても考慮しながら、最適な経験を選び書き出しましょう。

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：半導体研究開発、製造、生産、事業

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役職** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 品質管理業務・製造ラインにおけるスタッフへの指導・不良品回収及び検査依頼・品質レポート作成業務・不良品の原因分析業務・サービスマニュアルの作成・製造部門へのフィードバックを目的とした定例ミーティング開催。【独自の取組み/実績】品質管理業務にてクラウドの活用を提案。定例会議で業務効率の改善につながると判断され、プロジェクトを主導。業務用タブレットからもマニュアルが閲覧できる環境の構築に成功し品質向上に貢献することができた。 | 品質管理部：5名 | 一般社員 |

**年収を上げる職務経歴作成のポイント：業務内容は箇条書きで見やすさを重視**

品質管理としての職務経歴を書く場合、業務内容はアピールしたい内容から順番に、箇条書きにしていきましょう。

また実績は具体的に書くことでアピールへとつながります。

目標の達成率や社内で表彰された記録など、数字でアピールできるポイントがあれば、数字を具体的に書いていきましょう。

■**これまでの経験・技術・知識**

・提案書、プレゼン資料作成（Word、PowerPoint）

・管理表作成（Excel、vlookup、ピボットテーブル）

・データべ―ス構築（Access）

・品質管理業務

**■取得資格**

20◯◯年◯◯月　普通自動車免許

20◯◯年◯◯月　品質管理検定（日本規格協会）

**■自己PR**

私の強みは資料作成スキルです。これまでの品質管理業務では課題の抽出や解決策の提示についても取り組んできました。

品質管理や新たな業務フローを一度で理解してもらうためには、分かりやすい資料作成が欠かせません。

プレゼン資料作成では画像、アニメーションを利用するなど、工夫をこらして対応してきため、伝わりやすい資料を作成する技術は身につけることができたと自負しております。

また○○年に実施した「○○」の生産ラインの改善では、施策実施後、不良品の発生率が80％低下したという結果を残しており、品質管理業務についても即戦力として活躍できると考えております。

今後は品質管理のスペシャリストとして、スキルを磨きながら御社の事業で貢献させていたたきたい所存です。

**年収を上げる自己PR作成のポイント：一番の強み何なのか、経験をアピールする**

生産・品質管理の自己PRでは、経験してきた業務が直接スキルの証明にもなります。自己PRを作成する際は、これまでの経験を棚卸して、エントリーする企業のニーズにあった経験をPRしていきましょう。

そして具体的にどのようにして強みを身につけることができたのか、もしくは普段の業務で工夫していることを書くと、より採用担当者の興味を惹く自己PRにすることができます。

また将来の方向性やキャリアプランが明確にある場合は、その内容も加えておきましょう。

品質管理として年収を上げることに役立つスキルとしては、マネジメントスキルがあります。管理者としての経験がある場合は、どのようにマネジメントスキルを培ったのかをアピールしておきましょう。

資格としては品質管理検定（QC検定）の1級を取得していると、評価される可能性が高くなります。